

グリーンフィールゴルフ倶楽部

アウトコース新グリーン

時に、2023年9月16日遂に始動!

近年、地球温暖化による気候変動により、毎年のように観測される異常な高温やゲリラ豪雨の影響は、ゴルフ業界においてもグリーンの悪状況を引き起こす要因となっており、各ゴルフ場ではさらなる対策が求められています。グリーンフィールゴルフ倶楽部は、これらの問題を根本から解決すべく、あらゆる気候変動において一年を通して良いコンディションを保つことができる、オーガスタ・ナショナル・ゴルフクラブで考案された画期的なエアレーションシステム「サブエアシステム」の導入を決定いたしました。2023年1月10日、アウトコースのグリーン改造工事に着手。3月下旬、世界発となる日米で共同開発されたクリーピングベントグラスの新品種「DC-1」の播種工事を行い、約6か月の養生期間を経て、遂に9月16日、アウトコースは新しいグリーンでの運営を開始いたします。四国初導入の新グリーンをぜひご体感ください。

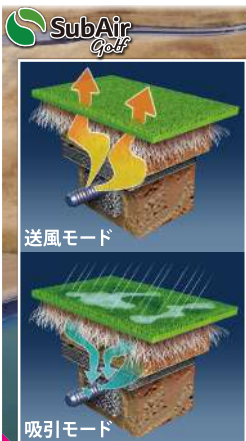
造成期間中、皆様にはご理解ご協力を賜り誠に有難うございました。インコースの改造工事は2025年に実施いたします。どうぞご期待ください。



サブエアシステム

マスターズが開催されるオーガスタ・ナショナル・ゴルフクラブで考案された画期的なエアレーションシステム。グリーンの上流側にある吸排気口に送風機を接続することで、枝葉状に埋設されている排水管から新鮮な酸素を多く含んだ大気を芝草の根に直接供給したり、吸引方向への切替で余剰水分、芝の生育に有害なガスや二酸化炭素を土壌から適宜に引き抜くことが可能になります。

サブエア社
エアフォースワンポータブル



〈上流側〉

〈下流側〉

サブエアシステム排水管の様子 (9番ホール)

DC-1

世界初となる、日米で共同開発されたクリーピングベントグラスの新品種 [DC-1]。日本特有の高温多湿の気候に強く、一年を通じて安定した芝生緑度ときめ細かさを保つことで、速いグリーンに仕上がります。

《DC-1の特徴》

- ◇暑さに強い
- ◇高いターフクオリティ
- ◇発芽と発芽初期の生育ポテンシャルが優れる
- ◇優れた回復力
- ◇病気に強い
- ◇アントシアニン発生が少ない

グリーンクオリティの頂点へ



クリーピングベントグラス種子

DC-1
CREEPING BENTGRASS



養生中の新グリーン (9番ホール)

ご予約・お問い合わせは



グリーンフィールゴルフ倶楽部

〒781-2163 高知県高岡郡日高村大花1000番地
<https://greenfeelgc.co.jp/>

☎0889-24-7711